

## アンケート調査票（当事者の方用）

問1 現在、あなたのお住まいの区はどこですか。

- ① 青葉区 ② 宮城野区 ③ 若林区 ④ 太白区 ⑤ 泉区

問2 あなたの年齢、性別について教えてください。 【年齢】 \_\_\_\_歳 【性別】 ① 男 ② 女

問3 (1)現在、精神障害者手帳をお持ちですか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)手帳の等級を教えてください。 ① 1級 ② 2級 ③ 3級

東日本大震災（以下、震災といいます）当時のことについてお尋ねします。

問4 震災当時の家族構成について教えてください。

- ① 一人暮らし ② 家族と同居 ③ その他( )

問5 (1)ご自宅の被害状況について教えてください(1つだけ○)。

- ① 全壊 ② 半壊 ③ 一部損壊 ④ 被害なし ⑤ 被害はあったが罹災判定は受けていない

(2) ご自宅は津波による被害がありましたか。 ① はい ② いいえ

問6 震災の被害により引越しをしましたか。 ① はい ② いいえ

問7 (1)震災後、避難所を利用しましたか。 ① はい ② いいえ

◆ (1)で「はい」と答えた方 → (2)～(3)へ ◆ (1)で「いいえ」と答えた方 → (4)へ

(2)避難所で過ごした期間を教えてください(1つだけ○)。

- ① 3日以内 ② 7日以内 ③ 2週間以内 ④ 1ヶ月以内 ⑤ 1ヶ月以上

(3)避難所で特に困ったことについて教えてください(3つまで○)。

- ① 人が多くてストレスだった ② 体調が悪くなった ③ プライバシーがなかった ④ 夜眠れなかった  
⑤ 休息できなかった ⑥ 必要な情報が入らなかった ⑦ 困ったことを誰に相談してよいか分からなかった  
⑧ 特に困ったことはなかった ⑨ その他( )

(4)避難所に行かなかった理由について教えてください(当てはまるもの全て○)。

- ① 避難所を知らなかったから ② 人の多いところが苦手だから ③ 精神的に不安定で行けなかった  
④ 自宅で不自由はなかったから ⑤ その他( )

問8 (1)家族、知人、地域住民、支援者などから安否確認や声掛けがありましたか。 ① はい ② いいえ

◆ (1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)誰からの安否確認や声掛けがありましたか(当てはまるもの全て○)。

- ① 家族 ② 友人 ③ 近所の人 ④ 町内会や民生委員 ⑤ 職場の上司や同僚など ⑥ 通所施設の職員  
⑦ 医療機関の職員 ⑧ 相談支援事業所 ⑨ その他( )

問9 震災後、水や食糧の確保など生活に関する情報について、どのように得ましたか(当てはまるもの全て○)。

- ① ラジオ ② インターネット ③ テレビ ④ 知人に聞いた ⑤ 支援者に聞いた  
⑥ 直接店に行き確認した ⑦ どこからも情報が入らなかった ⑧ その他( )

問10 精神科あるいは心療内科などに通院されている方にお尋ねします。

(1)震災後、かかりつけの精神科あるいは診療内科などを受診した時期はいつ頃でしたか(1つだけ○)。

- ① 通常どおり受診した ② 通常よりも早く受診した ③ 通常よりも少し遅く受診した  
④ 通常よりもだいぶ遅く受診した ⑤ その他( )

(2)震災後、医療機関の再開について情報を得ることができましたか。 ① はい ② いいえ

◆ (2)で「はい」と答えた方 → (3)へ

(3)医療機関の再開について、どのように知りましたか(当てはまるもの全て○)。

- ① 直接医療機関に電話をした ② 支援者に聞いた ③ 知人から聞いた  
④ 確認しなかったが医療機関へ行った

問11 (1)震災当時、日中活動(就労、アルバイト、通所系福祉サービス事業所、デイケア等)を行っていましたか。

- ① はい ② いいえ

◆ (1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)震災後、日中活動を再開したのはいつ頃でしたか(1つだけ○)。

- ① 1週間以内 ② 2週間以内 ③ 1ヶ月以内 ④ 1ヶ月以降 ⑤ 戻れなかった ⑥ 再開しなかった

問12 震災の時に特に困ったことについて教えてください(3つまで○)。

- ① どこに避難すればよいか分からなかった ② 避難所へ行ったが人が多くて嫌だった  
③ 精神的に不安定になった ④ 相談できる人がいなかった  
⑤ 困ったことを誰に相談してよいか分からなかった ⑥ ガソリンや買い物する場所など情報が入らなかった  
⑦ かかりつけ医が再開しているか分からなかった ⑧ かかりつけ医に行けず、薬が飲めなかった  
⑨ 仕事や作業所が再開しなかった ⑩ 福祉サービスが利用できなかった  
⑪ 日中過ごす場所がなかった ⑫ 自宅の片付けが大変だった  
⑬ 義援金申請や引越しなどの手続きの方法が分からなかった  
⑭ その他( )

現在の状況についてお尋ねします。

問13 現在の家族構成について教えてください。

- ① 一人暮らし ② 家族と同居 ③ その他( )

問14 現在、日中活動(就労、アルバイト、通所系福祉サービス事業所、デイケア等)を行っていますか。

- ① はい ② いいえ

問15 現在、困ったことを身近に相談できる人はいますか(1つだけ○)。

- ① はい ② いいえ ③ わからない ④ どちらとも言えない

問16 (1)現在、困っていることについて教えてください(当てはまるもの全て○)。

- ① 自分自身の体調について ② 経済面について ③ 日中活動・就労について  
④ 家族との関係について ⑤ 震災後の生活再建について  
⑥ その他( )

(2) (1)で○をつけた内容について、具体的な内容について記入してください。

[ ]

今後の災害への備えなどについてお尋ねします。

問17 災害時要援護者登録制度(※)についてお尋ねします。

※ 災害時要援護者(障害、高齢者で一人暮らしの方等、自力や家族の支援だけでは避難することができない方)が、事前に要援護者としての登録申し込み、地域団体等に情報提供を行うことで、災害が発生した場合に避難状況や安否確認が行われる制度

(1) 災害時要援護者登録制度について、知っていますか。 ① 知っている ② 知らない

(2) 災害時要援護者登録制度を利用していますか。 ① はい ② いいえ

◆ (2)で「はい」と答えた方 →(3)へ ◆ (2)で「いいえ」と答えた方 → (4)へ

(3) 災害時要援護者登録制度を利用している理由を教えてください(1つだけ○)。

- ① 一人で避難できないから ② 避難場所が分からぬから  
③ 自分だけで水や食糧の確保が難しいから ④ その他( )

(4) 災害時要援護者登録制度を利用していない理由を教えてください(1つだけ○)。

- ① 地域の人に障害があることを知られたくない ② 自分自身には必要ないと思うから  
③ 制度について知らないから ④ その他( )

問18 今後、災害が起きた時に心配なことについて教えてください(2つまで○)。

- ① 一人で避難できるかどうか ② どこの避難所に行けばよいか分からぬ  
③ 避難所で障害への理解が得られるかどうか ④ 必要な情報を得られるかどうか  
⑤ 医療機関を受診できず薬がもらえないのではないか ⑥ 困った時に相談できる人がいない  
⑦ 特に心配なことはない ⑧ その他( )

問19 (1)災害が起きた時、身近に自分自身について相談できる場所があればよいと思いますか(1つだけ○)。

- ① そう思う ② まあまあ思う ③ あまり思わない ④ 思わない ⑤ どちらともいえない  
⑥ 分からない

◆ (1)で「あまり思わない」「思わない」と答えた方 → (2)へ

(2) (1)で「あまり思わない」「思わない」と回答した理由について教えてください(1つだけ○)。

- ① 必要ないと思うから ② 障害について知られたくない ③ 他人に相談するのは抵抗がある  
④ その他( )

問20 (1)今後、災害が起きた時のために、備えていることはありますか。

- ① はい ② いいえ

◆ (1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)具体的にはどのような備えをしていますか(当てはまるもの全て○)。

- ① 水や食糧などの備蓄 ② 薬の備蓄 ③ 近くの避難所を確認 ④ 家具の固定など転倒防止  
⑤ 知人や支援者に予め手伝いをお願いしている ⑥ その他( )

問21 災害が起きた時、周囲の支援や助けを求めやすくするため、ヘルプカード(緊急連絡先、必要な支援などが書かれているもの)が必要だと思いますか(1つだけ○)。

- ① そう思う ② まあまあ思う ③ あまり思わない ④ 思わない ⑤ どちらともいえない  
⑥ 分からない

問22 災害の時に、特に重要な支援について教えてください(3つまで○)

- ① 町内会や民生委員など地域からの安否確認 ② 精神障害者の支援に関する人からの安否確認  
③ 障害特性に配慮した避難所について ④ 在宅の人に対する食糧や水など物資の提供について  
⑤ 医療機関の再開に関する情報提供 ⑥ 生活面に関する様々な情報提供  
⑦ 自宅や避難所以外で安心して過ごせる場所 ⑧ 不安など話を聞いてくれる人の存在  
⑨ 引越しやそれに伴う手続きなど生活再建への支援 ⑩ 特になし  
⑪ その他( )

問23 その他(感じていることなど、ご自由に記入してください)

ご協力ありがとうございました

## アンケート調査票（家族の方用）

問1 現在のお住まいの区はどこですか。

- ① 青葉区 ② 宮城野区 ③ 若林区 ④ 太白区 ⑤ 泉区

問2 調査票を記入されている方は、ご本人とどのような関係ですか。

- ① 配偶者 ② 子ども ③ 親 ④ 兄弟姉妹 ⑤ 祖父母 ⑥ その他( )

問3

(1)ご本人の年齢と性別について教えてください。 【年齢】 歳 【性別】 ① 男 ② 女

(2)あなたの年齢と性別について教えてください。 【年齢】 歳 【性別】 ① 男 ② 女

問4 (1)現在、ご本人は精神障害者手帳をお持ちですか。 ① はい ② いいえ

◆ (1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)手帳の等級を教えてください。 ① 1級 ② 2級 ③ 3級

東日本大震災（以下、震災といいます）当時のことについてお尋ねします。

問5 (1)ご自宅の被害状況について教えてください(1つだけ○)。

- ① 全壊 ② 半壊 ③ 一部損壊 ④ 被害なし ⑤ 被害はあったが罹災判定は受けていない

(2)ご自宅は津波による被害がありましたか。 ① はい ② いいえ

問6 震災の被害により引越しをしましたか。 ① はい ② いいえ

問7(1)震災後、ご本人は避難所を利用しましたか。 ① はい ② いいえ

◆ (1)で「はい」と答えた方 → (2)～(3)へ ◆ (1)で「いいえ」と答えた方 → (4)へ

(2)ご本人が避難所で過ごした期間を教えてください(1つだけ○)。

- ① 3日以内 ② 7日以内 ③ 2週間以内 ④ 1ヶ月以内 ⑤ 1ヶ月以上

(3)避難所でご本人に関して特に困ったことについて教えてください(3つまで○)。

- ① 人が多くてご本人にとってストレスだった ② ご本人が体調が悪くなかった ③ ご本人が夜眠れなかった  
 ④ ご本人が休息できなかった ⑤ プライバシーがなかった ⑥ 必要な情報が入らなかった  
 ⑦ 困ったことを誰に相談してよいか分からなかった ⑧ 特に困ったことはなかった  
 ⑨ その他( )

(4)ご本人が避難所に行かなかった理由について教えてください(当てはまるもの全て○)。

- ① 避難所を知らなかったから ② 人の多いところが苦手だから ③ 精神的に不安定で行けなかった  
 ④ 自宅で不自由はなかったから ⑤ その他( )

問8 (1)知人、地域住民、支援者などから安否確認や声がけがありましたか。 ① はい ② いいえ

◆ (1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)誰からの安否確認や声がけがありましたか(当てはまるもの全て○)。

- ① 近所の人 ② 友人 ③ 町内会や民生委員 ④ 職場の上司や同僚など ⑤ 通所施設の職員  
⑥ 医療機関の職員 ⑦ 相談支援事業所 ⑧ その他( )

問9 震災後、水や食糧の確保など生活に関する情報について、どのように得ましたか(当てはまるもの全て○)。

- ① ラジオ ② インターネット ③ テレビ ④ 知人に聞いた ⑤ 支援者に聞いた  
⑥ 直接店に行き確認した ⑦ どこからも情報が入らなかった ⑧ その他( )

問10 ご本人が精神科あるいは心療内科などに通院されている方にお尋ねします。

(1)震災後、ご本人がかかりつけの精神科あるいは診療内科などを受診した時期はいつ頃でしたか(1つだけ○)。

- ① 通常どおり受診した ② 通常よりも早く受診した ③ 通常よりも少し遅く受診した  
④ 通常よりもだいぶ遅く受診した ⑤ その他( )

(2)震災後、医療機関の再開について情報を得ることができましたか。 ① はい ② いいえ

◆ (2)で「はい」と答えた方 → (3)へ

(3)医療機関の再開について、どのように知りましたか(当てはまるもの全て○)。

- ① 直接医療機関に電話をした ② 支援者に聞いた ③ 知人から聞いた  
④ 確認しなかったが医療機関へ行った

問11 (1)震災当時、ご本人は日中活動(就労、アルバイト、通所系福祉サービス事業所、デイケア等)を行っていましたか。 ① はい ② いいえ

◆ (1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)震災後、日中活動を再開したのはいつ頃でしたか(1つだけ○)。

- ① 1週間以内 ② 2週間以内 ③ 1ヶ月以内 ④ 1ヶ月以降 ⑤ 戻れなかった ⑥ 再開しなかった

問12 震災の時に、ご本人に関して特に困ったことについて教えてください(3つまで○)。

- ① どこに避難すればよいか分からなかった ② 避難所へ行った人が多くて嫌だった  
③ 精神的に不安定になった ④ 相談できる人がいなかった  
⑤ 困ったことを誰に相談してよいか分からなかった ⑥ ガソリンや買い物する場所など情報が入らなかった  
⑦ かかりつけ医が再開しているか分からなかった ⑧ かかりつけ医に行けず、薬が飲めなかった  
⑨ 仕事や作業所が再開しなかった ⑩ 福祉サービスが利用できなかった  
⑪ 日中過ごす場所がなかった ⑫ 自宅の片付けが大変だった  
⑬ 義援金申請や引越しなどの手続きの方法が分からなかった ⑭ その他( )

現在の状況についてお尋ねします。

問13 現在、ご本人は日中活動(就労、アルバイト、通所系福祉サービス事業所、デイケア等)を行っていますか。

- ① はい ② いいえ

問14 現在、ご本人には困ったことを身近に相談できる人はいますか(1つだけ○)。

- ① はい ② いいえ ③ 分からない

問15 (1)現在、ご本人に関して困っていることについて教えてください(当てはまるもの全て○)。

- ① 体調や病状について ② 経済面について ③ 日中活動・就労について  
④ 家族との関係について ⑤ 震災後の生活再建について  
⑥ その他( )

(2) (1)で○をつけた内容について、具体的な内容について記入してください。

[ ]

今後の災害への備えなどについてお尋ねします。

問16 災害時要援護者登録制度(※)についてお尋ねします。

※ 災害時要援護者(障害、高齢者で一人暮らしの方など、自力や家族の支援だけでは避難することができない方)が、事前に要援護者としての登録の申し込み、地域団体等に情報提供を行うことで、災害が発生した場合に避難状況や安否の確認が行われる制度

(1)災害時要援護者登録制度について、知っていますか。 ① 知っている ② 知らない

(2)ご本人は災害時要援護者登録制度を利用していますか。 ① はい ② いいえ

◆ (2)で「はい」と答えた方 →(3)へ ◆ (2)で「いいえ」と答えた方 → (4)へ

(3)ご本人が災害時要援護者登録制度を利用している理由を教えてください(1つだけ○)。

- ① ご本人だけで避難できないから ② 避難場所が分からぬから  
③ ご本人だけで水や食糧の確保が難しいから ④ その他( )

(4)ご本人が災害時要援護者登録制度を利用していない理由を教えてください(1つだけ○)。

- ① 地域の人に障害があることを知られたくない ② 自分自身には必要ないと思うから  
③ 制度について知らないから ④ その他( )

問17 今後、災害が起きた時にご本人について心配なことについて教えてください(2つまで○)。

- |                           |                     |
|---------------------------|---------------------|
| ① 一人で避難できるかどうか            | ② どこの避難所に行けばよいか分からぬ |
| ③ 避難所で障害への理解が得られるかどうか     | ④ 必要な情報を得られるかどうか    |
| ⑤ 医療機関を受診できず薬がもらえないのではないか | ⑥ 困った時に相談できる人がいない   |
| ⑦ 特に心配なことはない              | ⑧ その他( )            |

問18 (1)災害が起きた時、身近にご本人について相談できる場所があればよいと思いますか(1つだけ○)。

- ① そう思う ② まあまあ思う ③ あまり思わない ④ 思わない ⑤ どちらともいえない  
⑥ 分からない

◆ (1)で「あまり思わない」「思わない」と答えた方へ (2)へ

(2) (1)で「あまり思わない」「思わない」と回答した理由について教えてください(1つだけ○)。

- ① 必要ないと思うから ② ご本人の障害について知られたくない ③ 他人に相談するのは抵抗がある  
④ その他( )

問19 災害の時に、精神障害者への支援で特に重要なことについて教えてください(3つまで○)。

- |                          |                           |
|--------------------------|---------------------------|
| ① 町内会や民生委員など地域からの安否確認    | ② 精神障害者の支援に関わる人からの安否確認    |
| ③ 障害特性に配慮した避難所について       | ④ 在宅の人に対する食糧や水など物資の提供について |
| ⑤ 医療機関の再開に関する情報提供        | ⑥ 生活面に関する様々な情報提供          |
| ⑦ 自宅や避難所以外で安心して過ごせる場所    | ⑧ 不安など話を聞いてくれる人の存在        |
| ⑨ 引越しやそれに伴う手続きなど生活再建への支援 | ⑩ 特になし                    |
| ⑪ その他( )                 |                           |

問20 その他(感じていることなど、ご自由に記入してください)

## アンケート調査票（通所系障害福祉サービス事業所 障害者小規模地域活動センター）

問1 施設の所在地について教えてください。

- ① 青葉区 ② 宮城野区 ③ 若林区 ④ 太白区 ⑤ 泉区

問2 施設の形態について教えてください(複数選択可)。

- ① 就労移行支援 ② 就労継続A型 ③ 就労継続B型 ④ 自立訓練 ⑤ 生活介護  
⑥ 小規模地域活動センター ⑦ その他( )

東日本大震災（以下震災といいます）当時のことについてお尋ねします。

問3 震災当時の施設の利用定員と登録者数について教えてください。

【定員】名 【登録者数】名

問4 (1)施設の被害状況について教えてください(1つだけ○)。

- ① 全壊 ② 半壊 ③ 一部損壊 ④ 被害なし ⑤ 被害はあったが罹災判定は受けていない  
(2)施設は津波による被害がありましたか。 ① はい ② いいえ

問5 震災当時、災害対応マニュアルなどはありましたか。 ① はい ② いいえ

問6 震災が起きた当日、利用者の帰宅についてどのような対応を行いましたか(当てはまるもの全て○)。

- ① 自力で帰宅してもらった ② 職員が自宅へ送った ③ 避難所に案内した  
④ 避難所と一緒に宿泊した ⑤ 施設に宿泊した ⑥ その他( )

問7 (1)震災当日に通所していない利用者に対して、安否確認や声掛けを行いましたか。

- ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)～(3)へ

(2)安否確認や声掛けを始めたのはいつですか(1つだけ○)。

- ① 当日 ② 翌日 ③ 2～3日後 ④ 4～7日後 ⑤ 8日以降

(3)安否確認や声掛けについては、どのような方法で行いましたか(当てはまるもの全て○)。

- ① 電話 ② 訪問 ③ メール ④ その他( )

問8 (1)「避難所に行けなかった」あるいは「避難所に行ったがすぐに戻った」利用者はいましたか。

- ① はい ② いいえ ③ 分からない

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)上記の人に対して支援を行いましたか。 ① はい ② いいえ

◆(2)で「はい」と答えた方 → (3)へ

(3)具体的にはどのような支援を行いましたか。

例)買い物に行けなかった人に物資を提供した、不安が強く継続的に話を聞いて対応した等

問9 (1)利用者の通所を再開した時期を教えてください。 約 \_\_\_\_\_ 日後

(2)通所を再開する前にも、施設の開放など利用者の受け入れを行いましたか。 ① はい ② いいえ  
 (3)通所を再開するまでに施設の運営や利用者への対応で困ったことについて教えてください。

[ ]

問10 (1)震災後、病状が悪化したり、不安定になった利用者はいましたか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)具体的にはどのような支援を行いましたか。(例 不安の訴えをできるだけ聞くようにした、受診同行した)

[ ]

問11 震災後、利用者からの相談で特に多かったものは、どのようなものですか。1ヶ月目までと1ヶ月以降に分けて、それぞれお答えください(3つまで○)。

相談内容	1ヶ月目まで	1ヶ月以降
①避難場所について		
②休息できる場所について		
③医療機関受診や薬の確保について		
④水や食糧などの確保について		
⑤体調について		
⑥福祉サービスの利用について		
⑦日中の過ごし方について		
⑧義援金申請や転居など手続きについて		
⑨その他( )		

問12

(1)利用者の生活再建に関する支援(例、自宅の片付け、義援金申請、転居に関する支援など)を行いましたか。  
 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)具体的にはどのような支援を行いましたか。

[ ]

問13 震災時、支援者と情報を共有したケースはありましたか。 ① はい ② いいえ

現在の状況についてお尋ねします。

問14 現在、震災と関連して施設の運営、利用者への支援などで困っていることを教えてください。

今後の災害への備えなどについてお尋ねします。

問15 今後の災害に備え、備蓄などを行っていますか。 ① はい ② いいえ ③ 今後行う予定

問16 今後の災害に備え、マニュアルなど整備・見直しを行っていますか。

① はい ② いいえ ③ 今後行う予定

問17 利用者と一緒に、今後災害が起こった時の対応について具体的に確認していますか。

① はい ② いいえ ③ 今後確認する予定

問18 災害時には、利用者への安否確認、生活再建への支援なども事業所の責務と捉えていますか。

① はい ② いいえ ③ どちらとも言えない

問19 災害時、精神障害者への支援では、どのようなことが重要だと思いますか(3つまで○)。

- ① 当事者自身が災害への備えや防災の知識を得られるような支援
- ② 障害者に配慮した避難所の運営
- ③ 在宅の精神障害者に対する物資の提供
- ④ 町内会や民生委員など地域の人による安否確認や声掛けの充実
- ⑤ 医療機関の再開についての情報提供
- ⑥ 避難所以外に休息できる場所の確保
- ⑦ 精神障害者や支援者への総合的な相談窓口
- ⑧ その他( )

問20 (1)災害時に他の支援者とのネットワークが必要だと思いますか(1つだけ○)。

- ① そう思う
- ② まあまあ思う
- ③ あまり思わない
- ④ 思わない
- ⑤ 分からない
- ⑥ どちらとも言えない

◆ (1)で「そう思う」「まあまあ思う」と答えた方 → (2)へ

(2)災害時に支援者にてどのようなネットワークや支援の仕組みがあればよいと思いますか。

[ ]

その他

問21 その他(感じていることなど、ご自由に記入してください)

ご協力ありがとうございました

## アンケート調査票（グループホーム・ケアホーム）

問1 施設の所在地について教えてください。

- ① 青葉区 ② 宮城野区 ③ 若林区 ④ 太白区 ⑤ 泉区

問2 施設の形態について教えてください。

- ① グループホーム ② ケアホーム ③ グループホーム・ケアホーム併設

東日本大震災（以下、震災といいます）当時のことについてお尋ねします。

問3 震災当時の施設の利用定員について教えてください。 約 名

問4 震災当時の施設の職員数について教えてください。 約 名

問5 (1)施設の被害状況について教えてください(1つだけ○)。

- ① 全壊 ② 半壊 ③ 一部損壊 ④ 被害なし ⑤ 被害はあったが罹災判定は受けていない

(2)施設は津波による被害がありましたか。 ① はい ② いいえ

問6 震災当時、災害対応マニュアルなどはありましたか。 ① はい ② いいえ

問7 震災発生当日、利用者はどこで過ごしましたか(1つだけ○)

- ① グループホームあるいはケアホーム ② 避難所 ③ その他( )

問8 (1)利用者に対して、安否確認や声掛けを行いましたか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)～(3)へ

(2)安否確認や声掛けを始めたのはいつですか(1つだけ○)。

- ① 当日 ② 翌日 ③ 2～3日後 ④ その他( )

(3)安否確認や声掛けについては、どのような方法で行いましたか(当てはまるもの全て○)。

- ① 電話 ② 訪問 ③ メール ④ その他( )

問9 震災発生後、グループホームあるいはケアホーム内で、水や食糧の確保をどのように行いましたか

(当てはまるもの全て○)。

- ① 利用者で買い物などを行った ② 職員が持ち寄り提供した ③ 避難所から提供を受けた  
④ 支援機関より提供を受けた ⑤ その他( )

問10 震災発生後、グループホームあるいはケアホーム内では、生活に関する情報をどのように得ましたか

(当てはまるもの全て○)。

- ① ラジオ ② インターネット ③ テレビ ④ 直接店に行き確認した ⑤ 支援者同士で情報交換した  
⑥ 地域から聞いた ⑦ どこからも情報が入らなかった ⑧ その他( )

問11 (1)「避難所に行けなかった」あるいは「避難所に行ったがすぐに戻った」利用者はいましたか。

- ① はい ② いいえ ③ 分からない

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)上記の人に対して支援を行いましたか。 ① はい ② いいえ

◆(2)で「はい」と答えた方 → (3)へ

(3)具体的にはどのような支援を行いましたか。

例)買い物に行けなかった人に物資を提供した、不安が強く継続的に話を聞いて対応した等



問12 (1)震災後、病状が悪化したり、不安定になった利用者はいましたか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)具体的にはどのような支援を行いましたか。(例 不安の訴えをできるだけ聞くようにした、受診同行した)

[ ]

問13 震災後、利用者からの相談で特に多かったものは、どのようなものですか。1ヶ月目までと1ヶ月以降に分けて、それぞれお答えください(3つまで○)。

相談内容	1ヶ月目まで	1ヶ月以降
①避難場所について		
②休息できる場所について		
③医療機関受診や薬の確保について		
④水や食糧などの確保について		
⑤体調について		
⑥福祉サービスの利用について		
⑦日中の過ごし方について		
⑧義援金申請や転居など手続きについて		
⑨その他( )		

問14

(1)利用者の生活再建に関する支援(例、自宅の片付け、義援金申請、転居に関する支援など)を行いましたか。

① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)具体的にはどのような支援を行いましたか。

[ ]

問15 震災時、支援者と情報を共有したケースはありましたか。 ① はい ② いいえ

現在の状況についてお尋ねします。

問16 現在、震災と関連して施設の運営、利用者への支援などで困っていることを教えてください。

今後の災害への備えなどについてお尋ねします。

問17 今後の災害に備え、備蓄などを行っていますか。 ① はい ② いいえ ③ 今後行う予定

問18 今後の災害に備え、マニュアルなどの整備・見直しを行っていますか。

① はい ② いいえ ③ 今後行う予定

問19 利用者と一緒に、今後災害が起こった時の対応について具体的に確認していますか。

- ① はい ② いいえ ③ 今後確認する予定

問20 災害時、精神障害者への支援では、どのようなことが重要だと思いますか(3つまで○)。

- ① 当事者自身が災害への備えや防災の知識を得られるような支援  
② 障害者に配慮した避難所の運営  
③ 在宅の精神障害者に対する物資の提供  
④ 町内会や民生委員など地域の人による安否確認や声掛けの充実  
⑤ 医療機関の再開についての情報提供  
⑥ 避難所以外に休息できる場所の確保  
⑦ 精神障害者や支援者への総合的な相談窓口  
⑧ その他( )

問21 (1)災害時に他の支援者とのネットワークが必要だと思いますか(1つだけ○)。

- ① そう思う ② まあまあ思う ③ あまり思わない ④ 思わない  
⑤ 分からない ⑥ どちらとも言えない

◆ (1)で「そう思う」「まあまあ思う」と答えた方 → (2)へ

(2)災害時に支援者にてどのようなネットワークや支援の仕組みがあればよいと思いますか。

[ ]

その他

問22 その他(感じていることなど、ご自由に記入してください)

ご協力ありがとうございました

## アンケート調査票（居宅介護事業所）

問1 事業所の所在地について教えてください。

- ① 青葉区 ② 宮城野区 ③ 若林区 ④ 太白区 ⑤ 泉区

東日本大震災（以下、震災といいます）当時のことについてお尋ねします。

問2 (1)震災当時、事業所でサービス提供を行っていた障害者はいましたか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)サービス提供を行っている障害者の中で、精神障害者は約何名でしたか。 約 \_\_\_\_\_ 名

問3 (1)事業所の被害状況について教えてください(1つだけ○)。

- ① 全壊 ② 半壊 ③ 一部損壊 ④ 被害なし ⑤ 被害はあったが罹災判定は受けていない

(2)事業所は津波による被害がありましたか。 ① はい ② いいえ

問4 震災当時、災害対応マニュアルなどはありましたか。 ① はい ② いいえ

問5 震災後、精神障害の利用者（以下「利用者」といいます）にサービス提供を再開したのはいつですか。

約 日後

問6 (1)震災後、利用者に安否確認や声掛けを行いましたか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)～(3)へ

(2)安否確認や声掛けを始めたのはいつですか(1つだけ○)。

- ① 当日 ② 翌日 ③ 2～3日後 ④ 4～7日後 ⑤ 8日以降

(3)安否確認や声掛けについては、どのような方法で行いましたか(当てはまるもの全て○)。

- ① 電話 ② 訪問 ③ メール ④ その他( )

問7 (1)「避難所に行けなかった」あるいは「避難所に行ったがすぐに戻った」利用者はいましたか。

- ① はい ② いいえ ③ 分からない

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2) 上記の人に対して支援を行いましたか。 ① はい ② いいえ

◆(2)で「はい」と答えた方 → (3)へ

(3)具体的にはどのような支援を行いましたか。

例)買い物に行けなかった人に物資を提供した、不安が強く継続的に話を聞いて対応した等

[ ]

問8 (1)震災後、病状が悪化したり、不安定になった利用者はいましたか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)具体的にはどのような支援を行いましたか。(例 不安の訴えをできるだけ聞くようにした、受診同行した)

[ ]

問9 震災後、利用者からの相談で特に多かったものは、どのようなものですか。1ヶ月目までと1ヶ月以降に分けて、それぞれお答えください(3つまで○)。

相談内容	1ヶ月目まで	1ヶ月以降
①避難場所について		
②休息できる場所について		
③医療機関受診や薬の確保について		
④水や食糧などの確保について		
⑤体調について		
⑥福祉サービスの利用について		
⑦日中の過ごし方について		
⑧義援金申請や転居など手続きについて		
⑨その他( )		

問10

(1)利用者の生活再建に関する支援(例. 自宅の片付け、義援金申請、転居に関する支援など)を行いましたか。

- ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)具体的にはどのような支援を行いましたか。

問11 震災時、支援者と情報を共有したケースはありましたか。

- ① はい ② いいえ

今後の災害への備えなどについてお尋ねします。

問12 今後の災害に備え、備蓄などを行っていますか。 ① はい ② いいえ ③ 今後行う予定

問13 今後の災害に備え、マニュアルなど整備・見直しを行っていますか。

- ① はい ② いいえ ③ 今後行う予定

問14 利用者と一緒に、今後災害が起きた時の対応について具体的に確認していますか。

- ① はい ② いいえ ③ 今後確認する予定

問15 災害時には、利用者への安否確認、生活再建への支援なども事業所の責務と捉えていますか。

- ① はい ② いいえ ③ どちらとも言えない

問16 災害時、精神障害者への支援では、どのようなことが重要だと思いますか(3つまで○)。

- ① 当事者自身が災害への備えや防災の知識を得られるような支援
- ② 障害者に配慮した避難所の運営
- ③ 在宅の精神障害者に対する物資の提供
- ④ 町内会や民生委員など地域の人による安否確認や声掛けの充実
- ⑤ 医療機関の再開についての情報提供
- ⑥ 避難所以外に休息できる場所の確保
- ⑦ 精神障害者や支援者への総合的な相談窓口
- ⑧ その他( )

問17 (1)災害時に他の支援者とのネットワークが必要だと思いますか(1つだけ○)。

- ① そう思う ② まあまあ思う ③ あまり思わない ④ 思わない  
⑤分からぬ ⑥ どちらとも言えない

◆ (1)で「そう思う」「まあまあ思う」と答えた方 → (2)へ

(2)災害時に支援者にてどのようなネットワークや支援の仕組みがあればよいと思いますか。

[ ]

その他

問18 その他(感じていることなど、ご自由に記入してください)

ご協力ありがとうございました

## アンケート調査票（訪問看護事業所）

問1 事業所の所在地について教えてください。

- ① 青葉区 ② 宮城野区 ③ 若林区 ④ 太白区 ⑤ 泉区

東日本大震災（以下、震災といいます）当時のことについてお尋ねします。

問2 (1)震災当時、事業所でサービス提供を行っていた障害者はいましたか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)サービス提供を行っている障害者の中で、精神障害者は約何名でしたか。 約 \_\_\_\_\_ 名

問3 (1)事業所の被害状況について教えてください(1つだけ○)。

- ① 全壊 ② 半壊 ③ 一部損壊 ④ 被害なし ⑤ 被害はあったが罹災判定は受けていない

(2)事業所は津波による被害がありましたか。 ① はい ② いいえ

問4 震災当時、災害対応マニュアルなどはありましたか。 ① はい ② いいえ

問5 震災後、精神障害の利用者（以下「利用者」といいます）にサービス提供を再開したのはいつですか。

約 \_\_\_\_\_ 日後

問6 (1)震災後、利用者に安否確認や声がけを行いましたか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)～(3)へ

(2)安否確認や声がけを始めたのはいつですか。

- ① 当日 ② 翌日 ③ 2～3日後 ④ 4～7日後 ⑤ 8日以降

(3)安否確認や声がけについては、どのような方法で行いましたか（当てはまるもの全て○）。

- ① 電話 ② 訪問 ③ メール ④ その他( )

問7 (1)「避難所に行けなかった」あるいは「避難所に行ったがすぐに戻った」利用者はいましたか。

- ① はい ② いいえ ③ 分からない

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)上記の人に対して支援を行いましたか。 ① はい ② いいえ

◆(2)で「はい」と答えた方 → (3)へ

(3)具体的にはどのような支援を行いましたか。

例)買い物に行けなかった人に物資を提供した、不安が強く継続的に話を聞いて対応した等

[ ]

問8 (1)震災後、病状が悪化したり、不安定になった利用者はいましたか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)具体的にはどのような支援を行いましたか。（例 不安の訴えをできるだけ聞くようにした、受診同行した）

[ ]

問9 震災後、利用者からの相談で特に多かったものは、どのようなものですか。1ヶ月目までと1ヶ月以降に分けて、それぞれお答えください(3つまで○)。

相談内容	1ヶ月目まで	1ヶ月以降
①避難場所について		
②休息できる場所について		
③医療機関受診や薬の確保について		
④水や食糧などの確保について		
⑤体調について		
⑥福祉サービスの利用について		
⑦日中の過ごし方について		
⑧義援金申請や転居など手続きについて		
⑨その他( )		

問10

(1)利用者の生活再建に関する支援(例. 自宅の片付け、義援金申請、転居に関する支援など)を行いましたか。

- ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)具体的にはどのような支援を行いましたか。

問11 震災時、支援者と情報を共有したケースはありましたか。

- ① はい ② いいえ

今後の災害への備えなどについてお尋ねします。

問12 今後の災害に備え、備蓄などを行っていますか。 ① はい ② いいえ ③ 今後行う予定

問13 今後の災害に備え、マニュアルなど整備を行っていますか。 ① はい ② いいえ ③ 今後行う予定

問14 利用者と一緒に、今後災害が起きた時の対応について具体的に確認していますか。

- ① はい ② いいえ ③ 今後確認する予定

問15 災害時には、利用者への安否確認、生活再建への支援なども事業所の責務と捉えていますか。

- ① はい ② いいえ ③ どちらとも言えない

問16 災害時、精神障害者への支援では、どのようなことが重要だと思いますか(3つまで○)。

- ① 当事者自身が災害への備えや防災の知識を得られるような支援
- ② 障害者に配慮した避難所の運営
- ③ 在宅の精神障害者に対する物資の提供
- ④ 町内会や民生委員など地域の人による安否確認や声掛けの充実
- ⑤ 医療機関の再開についての情報提供
- ⑥ 避難所以外に休息できる場所の確保
- ⑦ 精神障害者や支援者への総合的な相談窓口
- ⑧ その他( )

問17 (1)災害時に他の支援者とのネットワークが必要だと思いますか(1つだけ○)。

- ① そう思う ② まあまあ思う ③ あまり思わない ④ 思わない  
⑤分からぬ ⑥ どちらとも言えない

◆ (1)で「そう思う」「まあまあ思う」と答えた方 → (2)へ

(2)災害時に支援者にてどのようなネットワークや支援の仕組みがあればよいと思いますか。

[ ]

その他

問18 その他(感じていることなど、ご自由に記入してください)

ご協力ありがとうございました

## アンケート調査票（精神科病院）

問1 病院の所在地について教えてください。

- ① 青葉区 ② 宮城野区 ③ 若林区 ④ 太白区 ⑤ 泉区

東日本大震災（以下、震災といいます）当時のことについてお尋ねします。

問2 震災当時の病院の職員数について教えてください。 約 名

問3 (1) 病院の被害状況について教えてください(1つだけ○)。

- ① 全壊 ② 半壊 ③ 一部損壊 ④ 被害なし ⑤ 被害はあったが罹災判定は受けていない

(2) 病院は津波による被害がありましたか。 ① はい ② いいえ

問4 震災当時、災害対応マニュアルなどはありましたか。 ① はい ② いいえ

問5 (1) 震災発生後、他病院から入院患者の受け入れを行いましたか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2) 他病院から入院患者を何名程度受け入れましたか。 約 名

問6 (1)震災後、外来を再開したのは何日後ですか。 約 日後

(2) 通院患者以外の新患の受け入れを行ったのは何日後ですか。 約 日後

問7 (1) デイケアを実施していますか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)～(3)へ

(2) 震災後、デイケアを再開したのは何日後ですか。 約 日後

(3)a. 震災後、デイケア利用者に安否確認や声かけを行いましたか。 ① はい ② いいえ

(3)aで「はい」と答えた方 → b～cへ

b. 安否確認や声かけを始めたのはいつですか(1つだけ○)。

- ① 当日 ② 翌日 ③ 2～3日後 ④ 4～7日後 ⑤ 8日以降

c. 安否確認や声かけについてはどのような方法で行いましたか(当てはまるもの全て○)。

- ① 電話 ② 訪問 ③ メール ④ その他( )

問8 (1)「避難所に行けなかった」あるいは「避難所に行ったがすぐに戻った」患者はいましたか。

- ① はい ② いいえ ③ 分からない

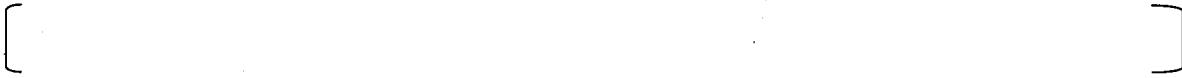
◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2) 上記の人に対して支援を行いましたか。 ① はい ② いいえ

◆(2)で「はい」と答えた方 → (3)へ

(3) 具体的にはどのような支援を行いましたか。

例) 買い物に行けなかった人に物資を提供した、不安が強く継続的に話を聞いて対応した等



問9 震災後、患者から震災に関連した相談内容としてどのようなものがありましたか。

[ ]

問10 震災時、支援者と情報を共有したケースはありましたか。 ① はい ② いいえ

今後の災害への備えなどについてお尋ねします。

問11 今後の災害に備え、備蓄などを行っていますか。 ① はい ② いいえ ③ 今後行う予定

問12 今後の災害に備え、マニュアルなど整備を行っていますか。 ① はい ② いいえ ③ 今後行う予定

問13 災害時、精神障害者への支援では、どのようなことが重要だと思いますか(3つまで○)。

- ① 当事者自身が災害への備えや防災の知識を得られるような支援
- ② 障害者に配慮した避難所の運営
- ③ 在宅の精神障害者に対する物資の提供
- ④ 町内会や民生委員など地域の人による安否確認や声掛けの充実
- ⑤ 医療機関の再開についての情報提供
- ⑥ 避難所以外に休息できる場所の確保
- ⑦ 在宅の精神障害者に対する訪問
- ⑧ 精神障害者や支援者への総合的な相談窓口
- ⑨ その他( )

問14 (1)災害時に他の支援者とのネットワークが必要だと思いますか(1つだけ○)。

- ① そう思う
- ② まあまあ思う
- ③ あまり思わない
- ④ 思わない
- ⑤ 分からない
- ⑥ どちらとも言えない

◆ (1)で「そう思う」「まあまあ思う」と答えた方 → (2)へ

(2)災害時に支援者にてどのようなネットワークや支援の仕組みがあればよいと思いますか。

[ ]

その他

問15 その他(感じていることなど、ご自由に記入してください)

ご協力ありがとうございました

## アンケート調査票（診療所）

問1 医院の所在地について教えてください。

- ① 青葉区 ② 宮城野区 ③ 若林区 ④ 太白区 ⑤ 泉区

東日本大震災（以下、震災といいます）当時のことについてお尋ねします。

問2 震災当時の医院の職員数について教えてください。 約 名

問3 (1) 医院の被害状況について教えてください(1つだけ○)。

- ① 全壊 ② 半壊 ③ 一部損壊 ④ 被害なし ⑤ 被害はあったが罹災判定は受けていない

(2) 医院は津波による被害がありましたか。 ① はい ② いいえ

問4 震災当時、災害対応マニュアルなどはありましたか。 ① はい ② いいえ

問5 (1) 震災後、外来を再開したのは何日後ですか。 約 日後

(2) 通院患者以外の新患の受け入れを行ったのは何日後ですか。 約 日後

問6 (1) デイケアを実施していますか。 ① はい ② いいえ

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)～(3)へ

(2) 震災後、デイケアを再開したのは何日後ですか。 約 日後

(3)a. 震災後、デイケア利用者に安否確認や声かけを行いましたか。 ① はい ② いいえ

(3)a.で「はい」と答えた方 → b～cへ

b. 安否確認や声かけを始めたのはいつですか(1つだけ○)。

- ① 当日 ② 翌日 ③ 2～3日後 ④ 4～7日後 ⑤ 8日以降

c. 安否確認や声かけについてはどのような方法で行いましたか(当てはまるもの全て○)。

- ① 電話 ② 訪問 ③ メール ④ その他( )

問7(1) 「避難所に行けなかった」あるいは「避難所に行ったがすぐに戻った」患者はいましたか。

- ① はい ② いいえ ③ 分からない

◆(1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2) 上記の人に対して支援を行いましたか。 ① はい ② いいえ

◆(2)で「はい」と答えた方 → (3)へ

(3) 具体的にはどのような支援を行いましたか。

例) 買い物に行けなかった人に物資を提供した、不安が強く継続的に話を聞いて対応した等

[ ]

問8 震災後、患者から震災に関連した相談内容としてどのようなものがありましたか。

[ ]

問9 震災時、支援者と情報を共有したケースはありましたか。 ① はい ② いいえ

今後の災害への備えなどについてお尋ねします。

問10 今後の災害に備え、備蓄などを行っていますか。 ① はい ② いいえ ③ 今後行う予定

問11 今後の災害に備え、マニュアルなど整備を行っていますか。 ① はい ② いいえ ③ 今後行う予定

問12 災害時、精神障害者への支援では、どのようなことが重要だと思いますか(3つまで○)。

- ① 当事者自身が災害への備えや防災の知識を得られるような支援
- ② 障害者に配慮した避難所の運営
- ③ 在宅の精神障害者に対する物資の提供
- ④ 町内会や民生委員など地域の人による安否確認や声掛けの充実
- ⑤ 医療機関の再開についての情報提供
- ⑥ 避難所以外に休息できる場所の確保
- ⑦ 在宅の精神障害者に対する訪問
- ⑧ 精神障害者や支援者への総合的な相談窓口
- ⑨ その他( )

問13 (1)災害時に他の支援者とのネットワークが必要だと思いますか(1つだけ○)。

- ① そう思う
- ② まあまあ思う
- ③ あまり思わない
- ④ 思わない
- ⑤ 分からない
- ⑥ どちらとも言えない

◆ (1)で「そう思う」「まあまあ思う」と答えた方 → (2)へ

(2)災害時に支援者にてどのようなネットワークや支援の仕組みがあればよいと思いますか。

[ ]

その他

問14 その他(感じていることなど、ご自由に記入してください)

ご協力ありがとうございました

## アンケート調査票（地域包括支援センター）

包括支援センター名：\_\_\_\_\_

問1 東日本大震災(以下、震災といいます)当時の職員数について教えてください。 約 名

問2 (1)事業所の被害状況について教えてください(1つだけ選択)。

- ① 全壊 ② 半壊 ③ 一部損壊 ④ 被害なし ⑤ 被害はあったが罹災判定は受けていない

(2)事業所は津波による被害がありましたか。 ① はい ② いいえ

問3 震災当時、災害対応マニュアルなどはありましたか。 ① はい ② いいえ

問4 (1)高齢者以外の要援護者に関する相談はありましたか。 ① はい ② いいえ

◆ (1)で「はい」と答えた方 → (2)へ

(2)高齢者以外の要援護者に関する相談の中で、精神障害者に関する相談はありましたか。

- ① はい ② いいえ

◆ (2)で「はい」と答えた方 → (3)～(5)へ

(3)具体的な相談内容はどのようなものでしたか。

(4)相談内容に対して、どのような対応を行いましたか。

(5)精神障害者に関する相談を受けて、困ったことがあれば記入してください。

問5 災害に備えて、地域にはどのようなネットワークや仕組みがありますか。

問6 その他（感じていることなどご自由に記入してください）

ご協力ありがとうございました。